



※お問い合わせ先

(株) リベルタス・コンサルティング (03-6262-1493)  
農林水産省 農産局 技術普及課 (担当: 島) (03-6744-2182)

++..... 施策情報 ..... ++

◆働きやすい就労環境づくりに取り組む産地を応援します(「労働力確保体制強化事業」の紹介)

【経営局就農・女性課】

魅力ある労働環境づくりに取り組む地域協議会への支援を新しく始めます。  
本事業では、労働力確保に取り組もうとしている地域が、「働きやすい環境づくり計画」を策定し、計画に基づき実施する就労条件改善および労働力確保等の取組を支援します。

【支援額】 1 協議会あたり 2,000 万円上限

※就労条件改善に取り組む農業経営体数×100 万円で算出

【公募時期】 令和6年2～3月頃を予定

普及指導員の皆様におかれましては、農業者の皆様への周知にご協力をお願いいたします。

▼詳細はこちら (農林水産省 HP)

[https://www.maff.go.jp/j/keiei/nougyou\\_jinzaiikusei\\_kakuho/hatarakikata.html](https://www.maff.go.jp/j/keiei/nougyou_jinzaiikusei_kakuho/hatarakikata.html)

※お問い合わせ先

農林水産省 経営局 就農・女性課 (雇用グループ)  
(03-6744-2162)

◆〈1月下旬予定 公募のご案内〉スマート農業実証プロジェクトの支援チームがスマート技術の導入を支援します

【農林水産技術会議事務局研究推進課】

「スマート農業技術活用産地支援事業」を1月下旬から公募予定です。  
この事業では、「スマート農業実証プロジェクト」でスマート農業技術導入のノウハウを培った支援チームが、スマート農業技術導入を希望する産地に対して実地指導を行う取組を支援します。

『支援チームと産地とのコンソーシアム結成』が応募要件の一つですが、マッチングの円滑化のため、公募開始と同時に「本事業の参画に意欲のある支援チームのリスト」を公開します。事業の活用を検討する産地の皆様はリストを確認いただき、マッチング希望の支援チームに直接ご連絡ください。

普及指導員の皆様におかれましては、本事業の活用をご検討いただくとともに、産地への周知等ご協力をお願いいたします。

▼詳細はこちら

○スマート農業技術活用産地支援事業の概要

<https://www.naro.go.jp/smart-nogyo/katsuyo-sanchi-shien/index.html>

○支援チームリスト（公募開始後にアクセス可能になります）

<https://www.naro.go.jp/smart-nogyo/katsuyo-sanchi-shien/koboyotei-sumasapo-member.html>

○公募概要（公募開始後に下記HPの「新着情報」に掲示されます）

<https://www.naro.go.jp/smart-nogyo/index.html>

【参考】令和5年度スマート農業技術活用産地支援事業の公募について

[https://www.naro.go.jp/project/research\\_activities/laboratory/naro/157540.html](https://www.naro.go.jp/project/research_activities/laboratory/naro/157540.html)

※お問い合わせ先

農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課

（担当：福島、清水、稲田）（03-3502-7438）

=====

◆〈みどり戦略技術紹介〉AI等を活用した土壌病害発病ポテンシャル診断アプリ

【大臣官房 政策課 技術政策室】

=====

本技術紹介では、みどりの食料システム戦略に貢献する技術を、「みどりの食料システム戦略」技術カタログから毎月一回ご紹介します。

今回ご紹介するのは、土壌分析結果や栽培状況（栽培歴や前作及び周辺圃場の発病程度等）をもとに土壌病害の発生しやすさをAIで診断し、対策手を提示するアプリ「HeSo+：ヘソプラス」です。本アプリの活用により、診断結果に基づく適切な土壌消毒剤の利用が促進され、生産者の収益向上と土壌消毒剤の使用量低減が期待されます。

※本アプリの診断結果を参考に、指導者と生産者が協議して対策の意思決定を行う必要があります。

本アプリの詳しい情報については、みどり技術カタログをご覧ください。

普及指導員の皆様におかれましては、本技術をはじめ、カタログに掲載されている技術の活用をご検討いただき、生産現場で広く活用されるようご指導及びご協力をお願いします。

▼詳細はこちら

「みどりの食料システム戦略」技術カタログ(分割版：露地野菜) P. 3

AI等を活用した土壌病害発病ポテンシャルの診断技術の開発

[https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/attach/pdf/midori\\_catalog\\_vge.pdf#page=3](https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/attach/pdf/midori_catalog_vge.pdf#page=3)

「みどりの食料システム戦略」技術カタログ

<https://www.maff.go.jp/j/kanbo/kankyo/seisaku/midori/catalog.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 大臣官房 政策課 技術政策室（担当：小花和、田中）

（03-6744-0408）

\*\*\*\*\*

編集後記

